

## 地方創生臨時交付金の効果検証について

令和7年3月 大玉村

### 1. 臨時交付金の概要

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響で打撃を受けている地域住民や事業者を支援し、地方創生を図ることを目的として、令和2年度より「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が国から交付されています。

また、令和5年度からは、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対して、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施できるよう「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が交付されています。

本村には、これまでに令和2年度に2億9,951万円、令和3年度に1億4,002万円、令和4年度に1億6,749万円、令和5年度に1億4,403万円が交付されており、令和6年度には1億5,786万円が交付される見込みであり、臨時交付金を活用して各種事業を実施しております。

### 2. 臨時交付金の実施状況及び効果検証について

臨時交付金を活用した各事業の実施状況・実績及び効果検証について、別添の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧」及び「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 実施事業一覧」のとおり取りまとめています。

本村独自の代表的な事業や特徴的な事業を抜粋すると以下のとおりです。

#### **令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金**

(13事業、総事業費63,945千円、うち交付金充当額60,461千円)

##### ①農業用電動機械器具購入補助事業 (No.8)

→ ガソリン等燃料価格高騰による影響を受けた農業者の離農防止や、中小事業者の事業継続支援のため、農業用電動機械器具(刈払機等)の導入に対して助成を行い、燃料価格高騰による負担軽減を図った。(5万円上限、補助率1/2、補助実績59件、事業費2,299千円)

※ 令和6年度についても一般財源により事業実施

##### ②飲食店等応援前払利用券発行支援事業 (No.14)

→ コロナ禍における物価高騰対策として、1,000円の購入で1,200円分利用できる村内飲食店等のプレミアム付き利用券(エール券)の発行により、消費者を支援するとともに、地域の消費を喚起した。(精算枚数51,236枚、事業費10,658千円)

※ 令和2年度から令和5年度まで同種の事業を実施して終了

③給食費助成事業 (No.15)

→ 小中学校給食費の3割助成(従来からの2割助成と合わせて半額を助成)、物価高騰に対しての1食30円上乗せ助成を実施することで、物価高騰により家計に影響を受けている子育て世帯を経済的に支援した。(事業費16,792千円)

※ 令和6年度についても交付金を活用して事業実施

④防犯カメラ購入補助事業 (No.18)

→ 防犯カメラの設置費用の一部を支援することにより、消費下支えを通じた生活者支援と防犯対策の強化を図った。(5万円上限、補助率1/2、補助実績15件、事業費632千円)

※ 令和6年度についても一般財源により事業実施

**令和5年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金**

(8事業、総事業費83,551千円、交付金充当額83,224千円)

①燃料高騰対応中小企業等応援金 (No.10)

→ 原油価格・物価高騰により経営に影響を受けている村内中小企業等に対し、業種毎に条件に応じて応援金を支給し、日常生活に不可欠かつ密接な中小事業者の事業継続を図った。(補助実績51件、事業費7,632千円)

※ 令和6年度についても交付金を活用して事業実施(7年度繰越)

②畜産飼料高騰対策事業 (No.11)

→ 飼料等の価格高騰により影響を受けた畜産事業者に対し、支援金を支給し、生産コスト増加により農業経営に影響を受けた畜産農家の生産意欲の向上を図り、営農継続につなげた。(補助実績31件、事業費7,164千円)

※ 令和6年度についても交付金を活用して事業実施

③大玉村プレミアム付商品券発行事業補助金 (No.14)

→ 10,000円の購入に対して12,000円の商品券と引き換えできるプレミアム付商品券を年2回発行し、物価高騰による地元消費者の支援及び地域経済の活性化につなげた。(2,000枚発行、換金実績99.5%、事業費6,487千円)

※ 令和6年度についても交付金を活用して事業実施(7年度繰越)